

2018年12月

文教大学生における賃貸物件選定とその傾向

経営学部 経営学科 森ゼミ
B5R11007 井川 大地

【卒業論文概要】

大多数の大学は駅の近くや街中などにあるが文教大学湘南キャンパスはどちらにも当てはまらない。その為賃貸物件も自ずと少なく、現状文教大学湘南キャンパス周辺に住む大学生も少ない。実際私が入学前部屋選びをする際に大学周辺に求めている条件の賃貸物件が無く、様々な条件の賃貸物件を探し結果として次の候補である駅周辺の賃貸物件に住むこととなった。

本研究は私のように文教大学周辺で賃貸物件を選び、住みたい人も多いのではないかと、更に近年の賃貸物件のニーズの多様化により一昔前人気だった物件も今では住む人が減少する事例が多々ある中で、文教大学生は現在どのような場所や地域に住んでいるのか、どのような賃貸物件の条件を選んでいるのかを明らかにし、また文教大学湘南キャンパス周辺に賃貸物件が現在より増えれば住む大学生が増えるのではないかと考え、文教大学生 100 名にアンケート調査を行い、どのような傾向にあるのかを分析した。

その結果として大学周辺に住みたいと思う学生は全体の 1/3 で、逆にあまり住みたいと思わない学生が 2/3 だという事が明らかになった。中身を見てみると住みたいと思う学生の多くが実家暮らし、反対にあまり住みたいと思わない学生の多くが一人暮らしだった。

これらの関係について本稿では分析した結果を基に更に考察し、現在の賃貸物件選定はどのような傾向にあるのか述べていく。